

Note—Book

Made of Paper
Specially Prepared in Tokyo



草花の研究

第一小学校
五ノ四

推名久子

敬学会賞第十九回入選作品

目次

①

1	ページ	目次
2	ク	動機
3	ク	たんぽぽ
4	ク	ク
5	ク	どくだみ
6	ク	クローバー
7	ク	カタバミ
8	ク	みなぐお
9	ク	イボクサ
10	ク	ナドメグサ
11	ク	ほうずき
12	ク	セイダカアキノキリンソウ
13	ク	イヌタデ
14	ク	ググガヤツリ
15	ク	スギナ
16	ク	エノゴログサ
17	ク	イヌヒエ
18	ク	メヒシバ
19	ク	イタドリ
20	ク	ホウキキク
21	ク	カモジグサ
22	ク	ヤヤツリグサ
23	ク	ク
24	ク	サルヒア
25	ク	ク
26	ク	みかんばな
27	ク	ク
28	ク	わかたこ
29	ク	反省

②

動機

私は花がすきで、草にいろいろ
 いろいろの花が、咲きますが、どの
 草には、どのような花がさくのか、
 葉のつき方や形が、どうなっている
 のかなど、調べてみたくなり、
 家の近くのグラウンドや霞城
 公園から取ってきて、標本
 にして研究をしてみました。

たんぽぽ

③

7月25日に霞城公園のバレーコート付近から取って
 きました。そして10日間休で標本にしました。

春のはじめから初夏にかけて、野山に見られる代表的
 な野の花で黄色と白の花がある。

たんぽぽの根はごぼうのように、地中に長くのびています。
 この根の一部をほりとりて植えておくとたんぽぽ
 かはえます。

葉のへりは、のこぎりのようになっています。

春の初めにくきかべのひて、その上に花をつけます。

花の黄色のをたんぽぽ、白いのを白たんぽぽとよび
 黄色は東日本に多く、白い花は西日本に多くさくそうです。

たんぽぽの花は、たくさんの花の集まりで、天気の良い日には、
 ひらきますが、雨がふったり夜になると、しぼんでしまいます。

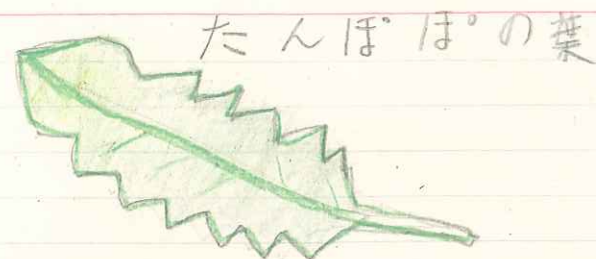
たんぽぽの花の形



たんぽぽの根



④



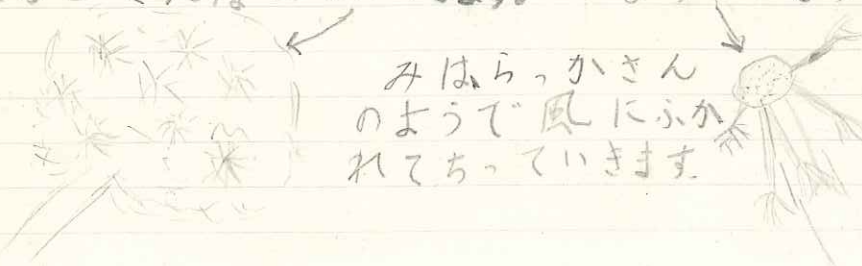
たんぽぽの葉



1つの花

たんぽぽの花が
咲くとこんなみかにつきす。

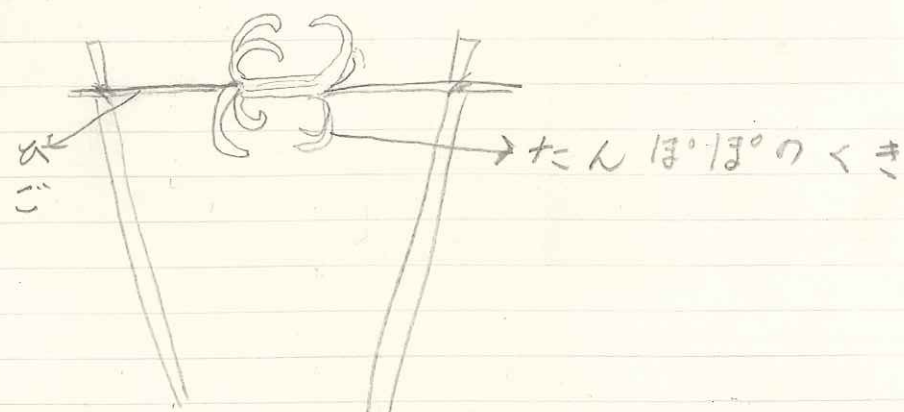
みかちり始めるとこの
ようになります。



みはらっかさん
のようで風にふか
れてちっぺいします。

たんぽぽで、車を作ってみました。

たんぽぽの花のくきの両方はしに、かみ
そりで切りめをつけた。切りめをつけたくき
を、水に入れると、はしが開いて、車よう
になりました。くきの両方のはしを車よう
にして、みごをとうしかさ車を作りました。



たんぽぽのくき

どくたみ

⑤

7月25日に家の北かわの日かげから取ってきて、10日間
位おいて標本しました。

1どくだみは、じめじめした日かげに多くはえます。

丈は、40cm位でジュウヤクとよいます。

2葉はハート形で一種のくさみがあります。

3花---初夏のころ白い花をつけます。白い4まいの花びらのよ
うに見えるのは、そうほうとよばれるもので、花のしんになっ
て
いる所にたくさんの花が集って咲いているのです。

4地下に白いくきが伸びていて、そのさきが伸びてふえます。

5昔からまん法薬として使われ、どくをけすための意から
どくだみの名がつけられたのだそうです。

葉と根

花



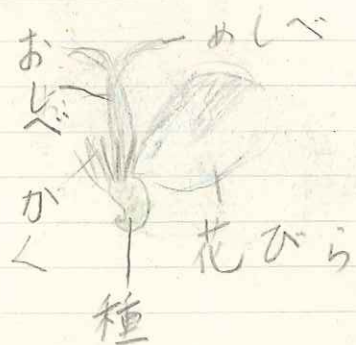
根はくきのわりあいして短い。

⑥ クローバー

7月27日に家の前のグラウンドからとってきて、10日間位おして標本しました。

1. クローバーは、道ばたや草むらなどの日当りのよい所に、集ってさいています。しろつめ草ともいいます。
2. 葉は、3つ葉になっている。4つ葉もあるそうです。
3. 花は白で、小か花が集って1つの花のように見えます。花の色がうす赤い。赤つめとあります。
4. 根はくきがのびるわり合いに短い。
5. 昔、オランダで、ガラス器を送るとき、はこの中の器が、こわれないように、この草の枯れたのをつめたことからきたものです。それが長崎あたりで種子がこぼれて、野山にはえるようになって、日本全体にふえたのだそうです。花を長くつないで、首かざりなどをしておそびます。

1つの花



葉と根



カタバミ

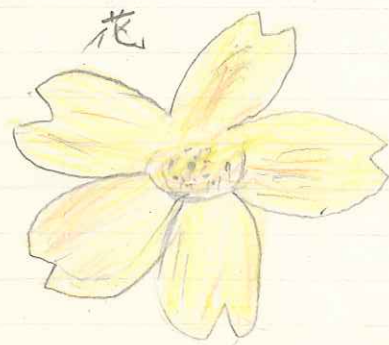
⑦

7月27日に家の畑の日当りのよい所から、取ってきて8月5日に標本しました。

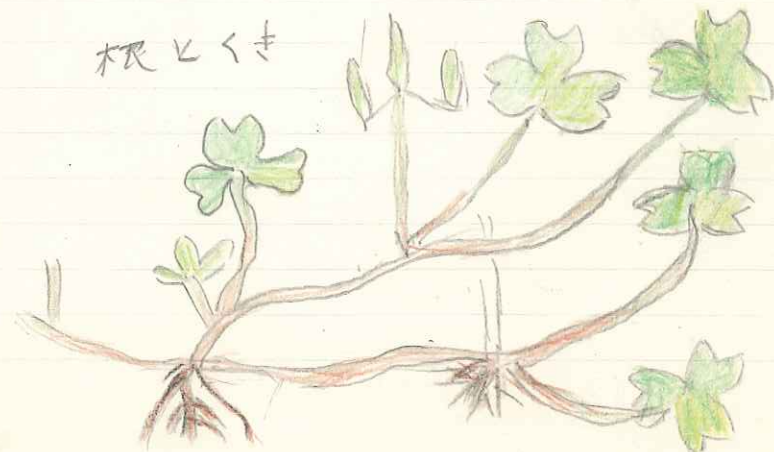
1. 野原や道ばた、家の近くによくはえて、丈は、10cm～30cm位のびます。
2. 花の色は黄色で、春から秋ころまでさいています。花びらは5まいで、花の先はハート形している。花のあと、細長い実になり、じゅくすとはじけて種をとばす。
3. 葉は、さやのようで、3つ形で、クローバーによく似ています。クローバーが円形なのにくらべて、カタバミはハート形をしています。葉やくぎに、しょうさんがふくまれているので、かむと、さん味があります。
4. 花も葉も、昼の間は開いていますが、夜になると、しじます。

5. カタバミは、多年生の雑草で、昔から親しまれた草で、葉の形は、もんなどに使われているのだそうです。

花



根とくき



⑧

ひるがお

8月8日に城南橋のとてから取ってきました。
そして8月17日に標本しました。

1. とてや野原などに咲いている雑草で丈は1m～1.5m位の高さです。
2. 花は、ピシクのうすい色で形は朝顔によく似ていますが10時ごろに開いて午後まで咲いています。
3. 葉は、たがいちかについている。葉の形はアサガオの葉と似ているけれどセルガオの葉は細長い。
4. 多年生のつる植物で地下くきかのみでよくしかります。朝顔は、秋の葉終りになると枯れて次の年種をまきますが、ひるがおは、冬になって地上のくきは枯れても地下のくきが残って次の年つるがのびます。



イボグサ

⑨

8月8日に霞城公園の北門の近くから取ってきました。
そして8月17日に標本しました。

1. とてや道はたなどに出てくる雑草で丈は、20cm～40cm位の長さです。
2. 葉は、たがいちかについていて葉のすじは下の絵のようになっている。葉の形は竹の葉のような形地をしている。
3. 根は、丈のわりあい短くてくきは地面をはって所どころに根をはる。
4. 花の色は、むらさきで大きさは丈のわりあいあまり大きくない。花は、夏から秋にかけて咲きます。花がさき終ると黒い種がでます。



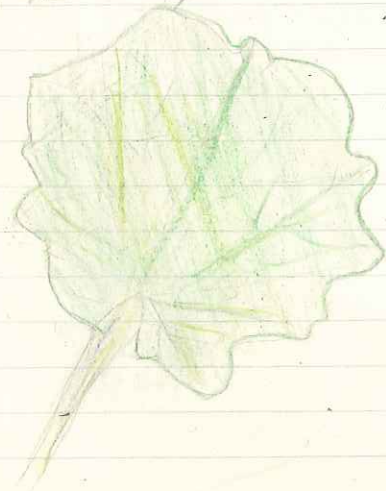
(10)

チドメグサ

8月8日に霞城公園の北門の近くから取ってきました。そして8月17日に標本しました。

- 1 野原や道ばたなどに多くはえている雑草で、丈は、10cm~15cm位のびます。
- 2 細いくきが地面をはい、ふしから根が出ている。根の長さは、3cm~7cm位です。
- 3 葉は、図のような形で直径は、2cm位の大きさで葉は、同じ所にむかい合って出ている。
- 4 足などに虫にさされて血が出たときにこの草をはると血がとまるのでチドメグサと、いうのだそうです。

葉の形



くきと根



ほうすぎ

(11)

8月27日に親類からとらってきました。そして9月7日に標本しました。

- 1 ほうすぎは、語源から出た名だそうです。ほうとは、かめ虫の一種で、方言です。このほうが、くきに、よくつく植物だということになります。丈は、60cm~75cm位です。
- 2 ほうすぎは、庭などにさいはいされるもので、地下のくきがよく発達していて春先に、ここから新しい芽が出ます。6月~7月ごろに葉のつけねから、がらのついた白い花が咲きます。ほうすぎといわれる部分の外のふくろは、がくが登達したものです。中にまるい玉があり、その中に種が出ます。漢方薬として、むかしからのすざしがられたそうです。中のまるいたまを出したもの。



セイタカアキノ

⑫ キリンソウ

9月25日に、家の近くのグラウンドから、取ってきて10月3日に標本しました。

- 1 日当りの良い所の野原やどてに出ている。名まえのように丈は、1mとあります。
- 2 花の色は、黄色で、小さい花が集ってさいていてその小さい花の中にまたくさんの花が集っている。
- 3 葉は、細長い形をしていてたがいちがいについている。ちょっといぼ草の葉とにている。
- 4 根は、強い。くきは、まげるとすぐおれてしまう。くきのおいは、青くさい。
- 5 この草をオウアワダチといい北アメリカから来た草だそうです。



イヌタデ

⑬

9月25日に、家の近くのグラウンドのひかげのじめじめした所から、取ってきました。

- 1 田のあぜやしりけのタリ所に出ている。丈は、20cm～50cm位です。
- 2 花の色は、ピンクで、小さい花が集っている。花は、秋にさき、白い花もあります。
- 3 葉はたがいちがいについていて、葉のくきと花のくきが同じ所から出ている。
- 4 くきが、地面をはいふしから根か出ている。



14

クダガヤツリ

10月3日に、霞城公園のおほりぶちから取ってきました。標本をし、はいしました。

- 1 田のみぞや、道ばたのしめり地によくはえている。丈は、30cm ~ 40cm 位です。
- 2 くきは、三角形になっていて、葉は細長い。絵のように、くきの上の方に葉と花のくきが、いっしょについている。
下の葉は、たがいちがいについていて1本の草に葉は、5まい ~ 7まいついている。
- 3 花は、秋にさいて、花の色は黄緑で、形は、 のようになっている。

- 4 根は、丈のわりちい短い。

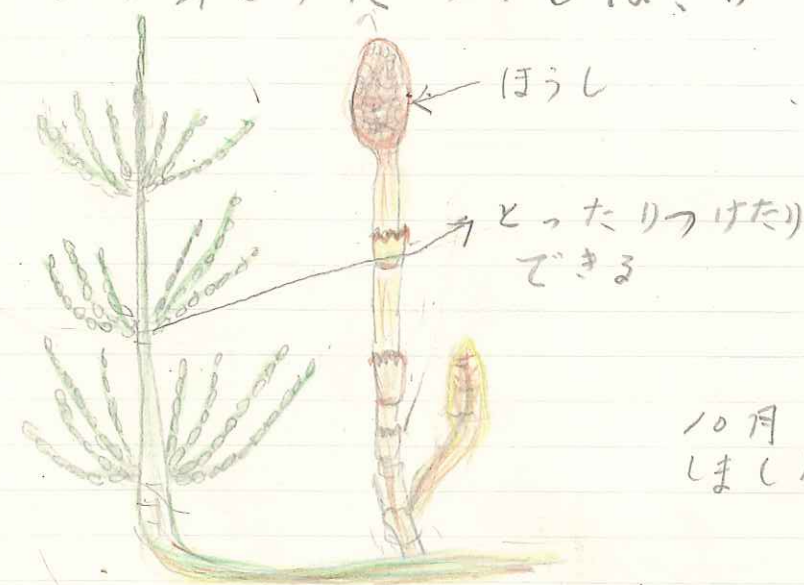


スギナ

15

10月3日に霞城公園の野球場の近くから取ってきました。

- 1 白当りのよい野原などにはえていて、丈は、10cm ~ 25cm ぐらいです。
- 2 春先に出るツクシとスギナのくきは、同じです。
- 3 ツクシは、スギナの地下くきから出て、その先に、ほうしをつけます。す、かりじゅうしたつくしをおろと白い粉がとびますが、これが、ほうしで、これでふえるのです。
- 4 つみ取ったつくしは、ゆでて、食べられます。



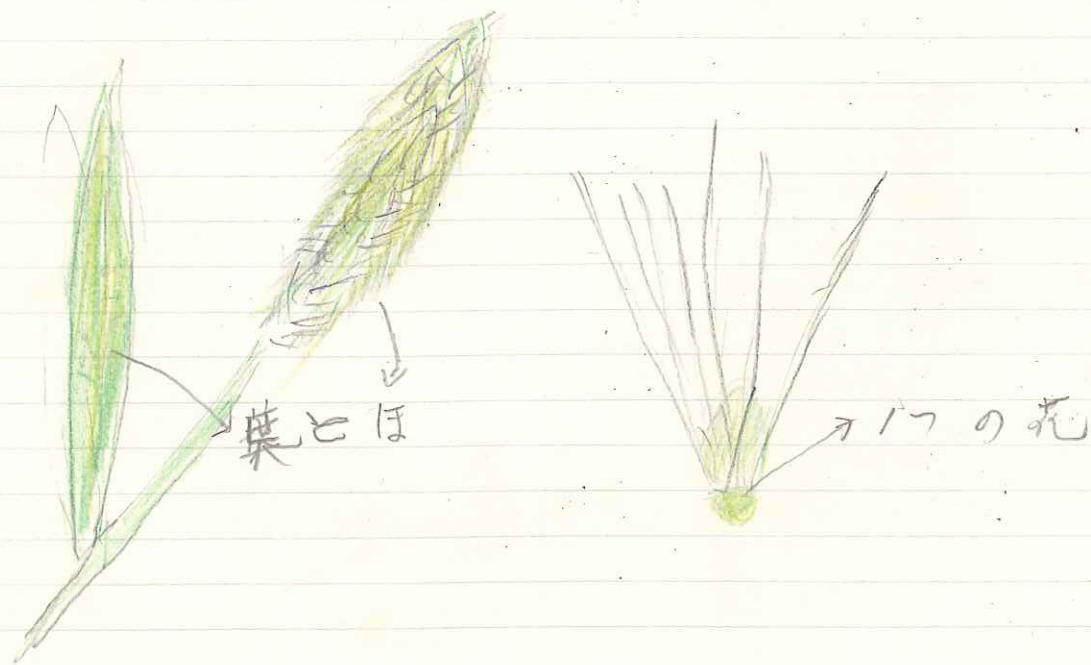
10月12日に標本しました。

16

エノコログサ

10月3日に家の近くのグラウンドから取って
きて10月12日に標本しました。

- 1 野原や道ばたなどに多く、数本
集ってはえている。丈は、40cm ~ 50cm 位
です。
- 2 葉は細長くて、たがいちがいについて
います。葉のつけねがくるまわって
ついています。
- 3 ほは、絵のように細い毛が、たくさん
はえていて、その毛の中に実が
ある。このほをはたにつけると
けむしのようです。

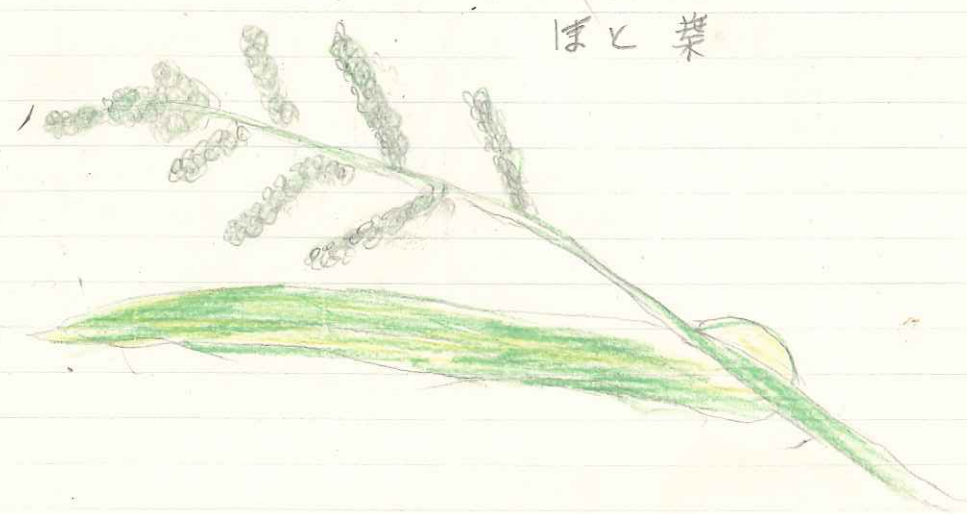


17

イヌビエ

10月3日に家の近くのグラウンドの隅
のよい所から取ってきて、10月12日に標本
しました。

- 1 道ばたや小川などの隅のよい所に
はえている。丈は、50cm ~ 70cm 位です。
- 2 葉は細長い形をしていて、葉のつけ根は、
むきに、くるまわっている。
- 3 花は、実のような形をしていて絵のよう
にかたまってついている。それがたがいち
がいについていて、色は黄緑です。
その花がじゅくすと、中から黒い実が
出てきます。この実をカサリヤなどに
食べさせると、とてもよろこびます。



(18)

× ヒシバ

10月3日に家の近くのグラントから
取ってきて10月12日に標本
しました。

- 1 この草はいたる所にはえています。
丈は、40cm ~ 60cm位です。
- 2 くきは、えだわかれして横にひろがり
ます。ほは、丈の $\frac{1}{3}$ 位でみじかい。
- 3 葉は、たがいちがいについていて細
長い。葉のつけ根は、くきに
くるまかっている。
- 4 根は、太さのいろいろ細くてあまり
長くない。
- 5 花は、イヌビエのような草です。それが絵の
ようにな、ています

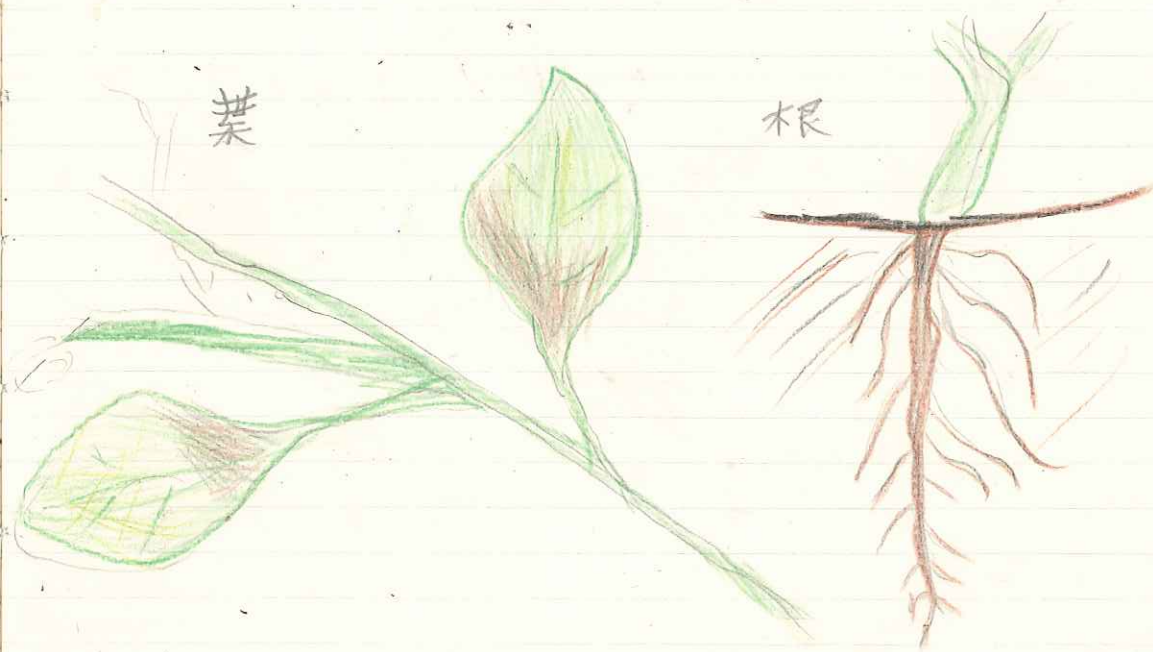


イタドリ

(19)

10月3日に家の近くのグラントから
取ってきました。そして10月12日に
標本しようとしたら失敗しました。

- 1 この草は、野原や、山ふもとに多い草
です。丈は、50cm ~ 120cm
位です。
- 2 えだの上や、葉のふもとから花
が出、る。
- 3 葉は、たがいちがいについていて
下の葉会のようなようです。
- 4 太い根のしんから細かい根が
たくさん出ています。



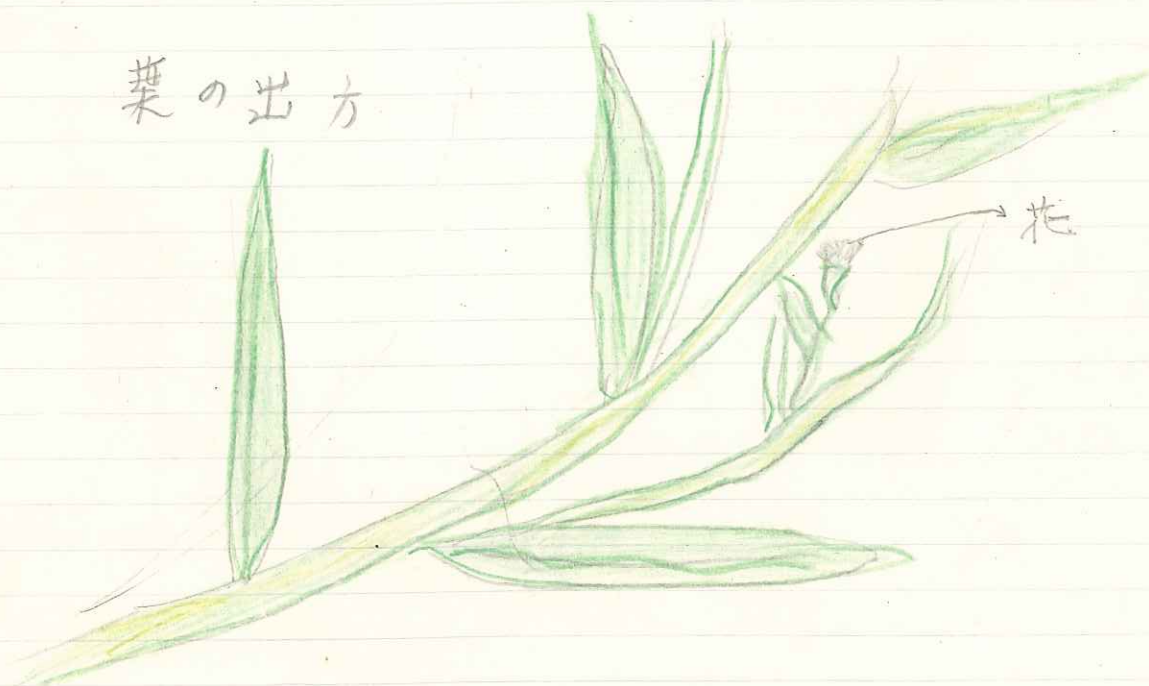
(20)

ホウキギク

10月3日に、家の近くのグラウンドから取ってきて10月15日に標本しました。

- 1 ホウキギクは、野原や山などにはえます。丈は、50cm〜1m位です。北アメリカからきた草で、かえる力は強いのだそうです。
- 2 この花はとて小ささい。花びらは、白色です。
- 3 葉は、糸状長くて下の絵のように、たがひたがひについています。

葉の出方



カモジグサ

(21)

10月3日に家の近くのグラウンドから取ってきて10月15日に標本しました。

- 1 カモジグサは、野原や道ばたなどに多くはえています。
- 2 葉は、根もとから、かぶわけに、なっています。
葉は、とても細長い。
- 3 くきは、かぶになり、ほは、5月〜6月ごろにたれさがります。ほの出方は、絵のようになっています。



(22)

カヤツリグサ

10月5日に家の近くのじめじめした所
から耳又ってきて10月17日に標本した。

1 カヤツリグサは、水田やしめり地に多く
丈は、30cm~50cm位です。

2 くきは、三角形で根もととはかばに
な。ていて、絵のようになっている。
葉は細長くてくきの上方に葉とほの
くきがい、しょについている。
下の方の葉はたがいちがいについて
いる。くきの色は、土の中に入っている
部分は、ちや色とむらさきのまじった色で
上の方は黄緑です。

3 ほは、このような形がたくさん
集まって絵のようになっています。
色は、うすちや色です。

4 根は丈のわりあい短い。
この草は、クダガヤツリとにている。

カヤツリグサ

(23)

カヤツリグサの絵



10月5日に家の庭から取ってきて
10月17日に標本しました。

- 1 この花は、去年オリンピックの時、七目町大通りに、はちに植えられておかれました。
- 2 丈は、30cm～50cm位です。
葉の形と葉の出方は、絵のようになっています。
- 3 花は、赤色で形は絵のようになっています。
花は、長い花の柄が出てその柄に花のほを作るようにさきます。咲く順序は、下から順に上の方に咲いていきます。
花の形がくちびるのようになっています。
夏の終りから秋の終りごろまで咲いています。花を開いたら、つゆが出たので、なめてみたらはちみづのようにあまみがありました。
- 4 くきを切ってみたら、中しんが白くなって、まわりは黄緑になっています。
くきは四角のようです。葉の出ている方は黄緑で、花のついている方は、うす赤色です。

サルビアの絵



この花は、同じ所から3つか4つ出ています。

葉は向かいあってついている。

26 ひがんばな

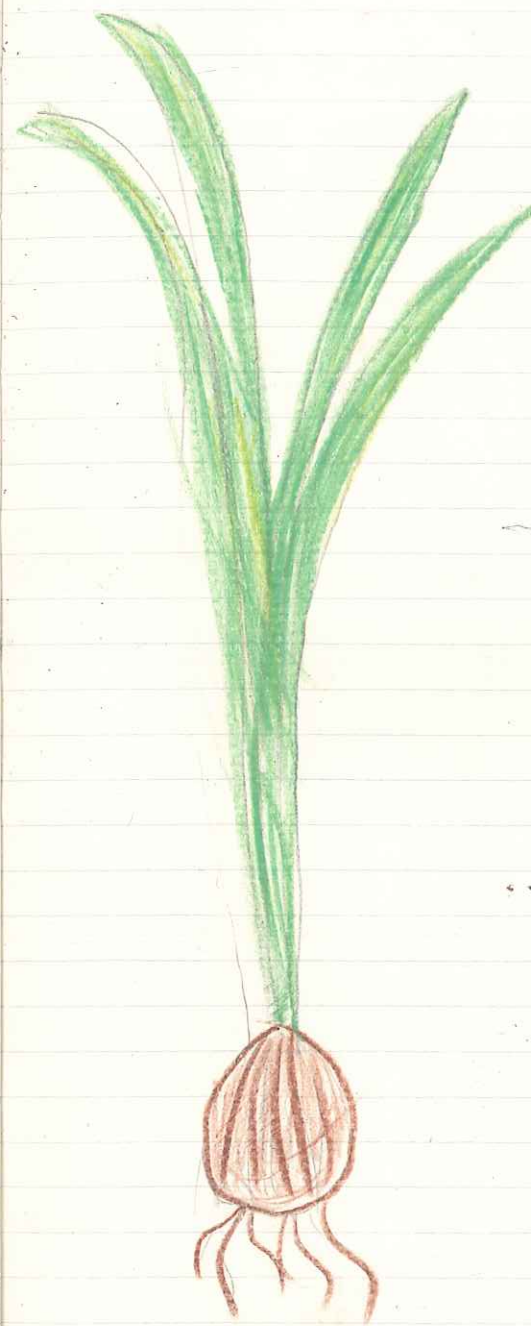
10月17日に須川のどてから取ってきて、調べてみました。(きょこんに、どくがあるというので標本しませんでした)

1. たいていの草は、葉がしげって花が咲きますが、ひがんばなは、葉がなく、花だけが咲いているのです。
2. ひがんばなの地下茎は、球根になっていて、春の初めから初夏にかけて、葉がひまですが、夏には、枯れてしまいます。そのあとで、くきかのびて花が咲くのです。球根には、どくがあります。
3. くきの先に大きな1つの花が咲いているようですがほんとうは、6まいの花ひらがある赤い花が5つ位咲いている。この花を、まんじゅうしゃげとよいます。

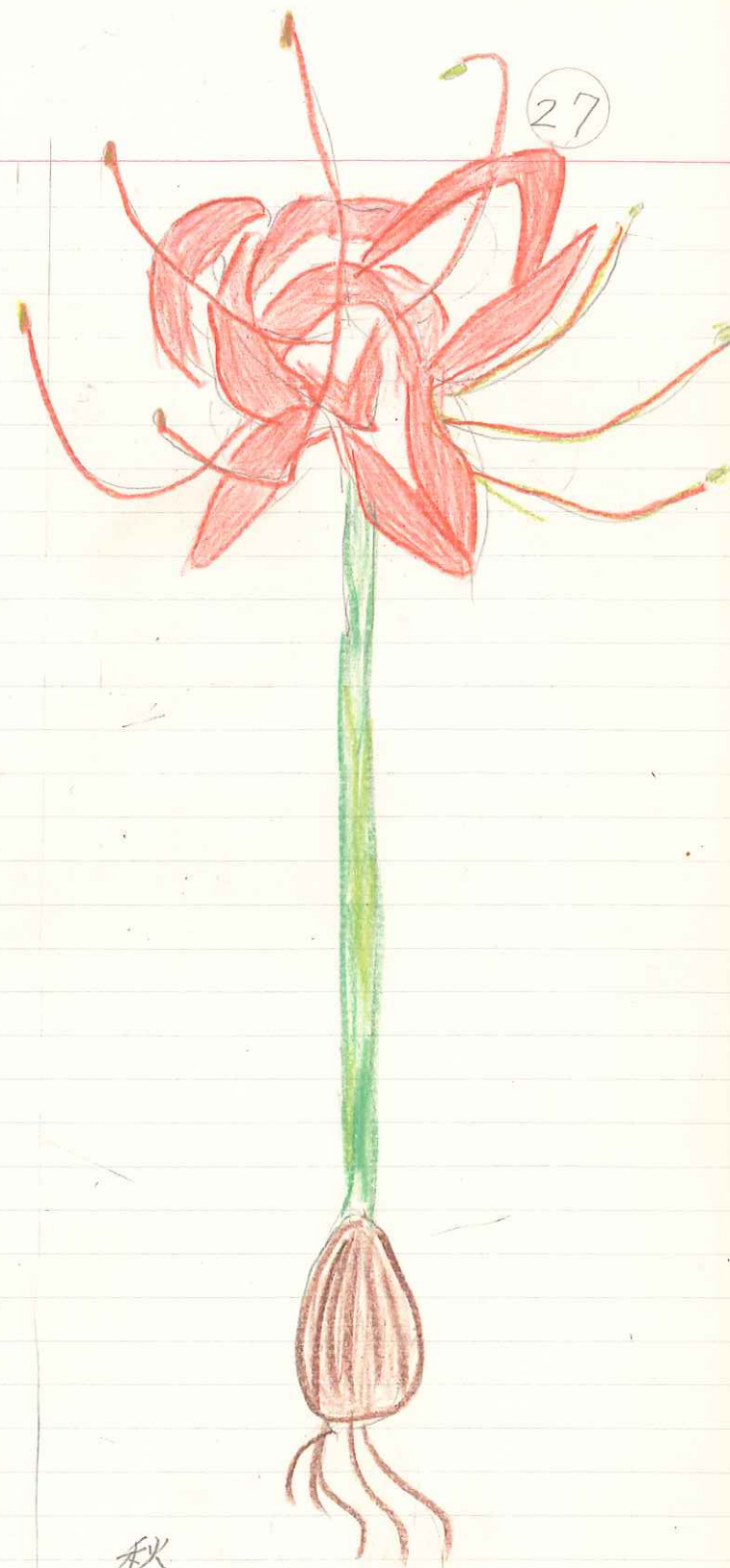


春

冬



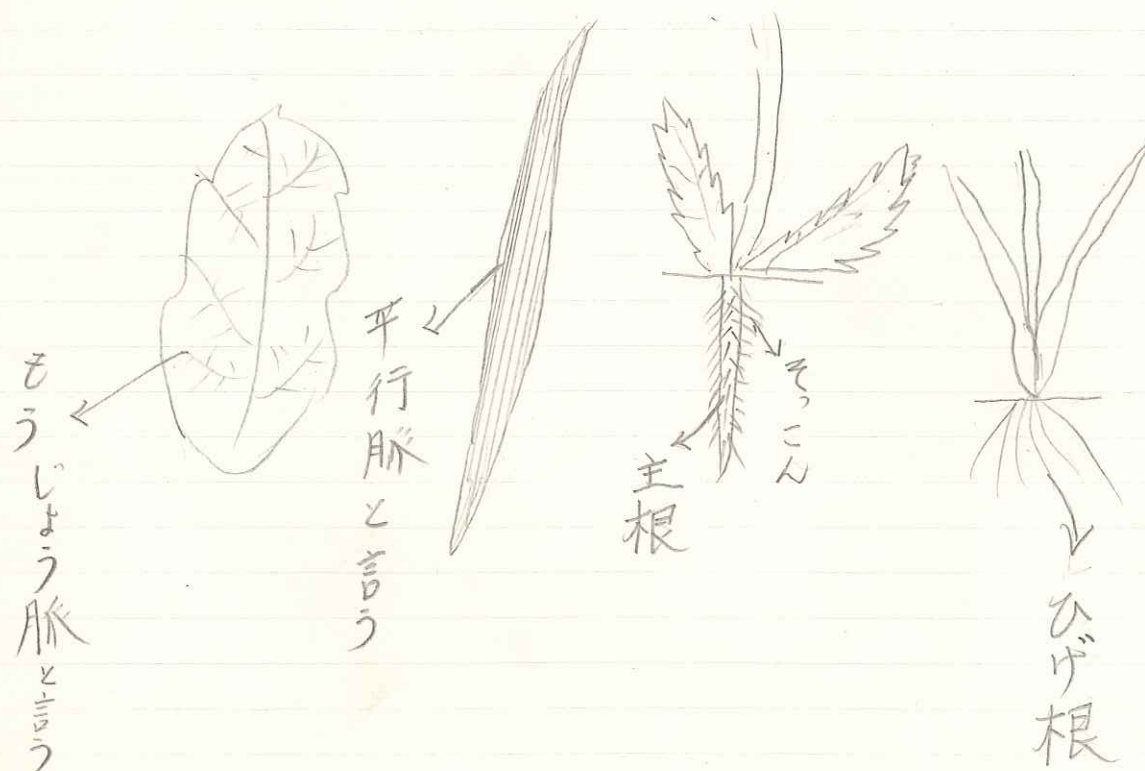
夏



秋

わかったこと

- 1 草花といってもいろいろの種類がある
とゆうことがわかりました。
- 2 いままで調べた中で、細長い葉のつけね
が、くきにくるまかっているように、なっ
ています。
- 3 細長い葉の根とは、かぶじになっ
ている。(カモジグサ、カヤツリグサなど)
- 4 細長い葉の根は、みげ根になっている。
たんぽぽのような葉の根は、主根にそっ根
がついている。



- 5 家のまわりにはえる草
クローバー
カタバミ
ドクダミ
エノコログサ
イヌタデ

- 6 使った本 植物の木

反省

標本をするとき、新聞紙を
とりかえるのがたいへんでしたが
たのしみもありました。